

語熱言冷

いささか「手前味噌」ではあるが、本紙連載『薬屋談義・なにわの漢方薬3代目主人』がなかなか好評である▼結構コピーされて活用されているとも聞

く▼コピーして思い当たる症例得意先に届けた云々との話も聞かれて編集者としては嬉しい限りである▼もともと執筆者の永井達夫氏との話で薬日新聞読者にどんどんご活用いただくことを念頭に原稿は書かれているのであって薬日新聞の読者であれば、

どんどんコピーしてご利用いただいて一向に構わないのであるが、一応、一般論としての著作権について言

えば、同連載の著作権は弊社・薬日新聞社に帰属し、

本来であれば無断での複製（コピー）利用は禁じられているといったところだろう▼しかし当該連載については無断使用を気にすることなく活用されて構わないのだが、ただそこで、ひとつだけお願いが▼「薬屋談

クレジットさえ付記いただければ自由にご利用を

「FAX〇七六一四二一―五六六七」あ

義」のコピー活用を本紙が許諾する条件として末尾に必ず「薬日新聞より」のクレジットを入れて出典を告知いただきたいのである▼さらに弊社・薬日新聞の住所・電話番号・ファックス番号あるいは代表メールアドレスのいずれかを書き加えることでコピーをお読み

の人に疑問や質問があるときには、その声の本紙ないしは執筆者に届くようにしていただければ、皆さんも安心して配布できよう▼「この著述に関するご質問・お問い合わせは薬日新聞社まで」として連絡先に「富山市大手町3―16」「電話〇七六一四二一―五六六六」

るいは弊社代表メールアドレスを必ず入れていただければ、あとは「どうぞご自由にご利用を」だ▼どなたがどの様な方に（配置先や配置員等）どれをコピーして配布して、その反応は―とか、連載の今後の希望などを、ぜひ編集部までお寄せいただきたい

薬日新聞

発行所©(株)薬日新聞社

富山市大手町3番16号

本社 〒930-0084 電話(076)421-5666代

FAX(076)421-5667

奈良 橿原市白樫町2-27-7-602

支局 〒634-0051 電話(0744)28-7361

関東 川崎市麻生区上麻生5-38-7-311

連絡所 〒215-0021 電話(044)988-9837

振替 00710-6-4899

発行日 毎週1回水曜日

購読料 1か年(税込送料共)12,000円

前納 11,000円